

当社グループにおける再発防止の進捗について (第3回)

2023年12月15日

日本軽金属ホールディングス株式会社

1. 調査結果および再発防止の報告・共有

(1) 従業員説明

(2) 顧客説明

(3) 責任の所在

(4) 未調査事業所の調査

2. 経営改革の推進

(1) グループ・カパナス体制の再構築・グループ連携の強化

(2) 当社とグループ会社の関係再構築

(3) グループでの経営課題・リスクへの対処

(4) 営業・開発・製造・品質保証・各部門による組織横断的な対応

(5) 品質保証体制の再構築

(6) 不断の検証

(7) 当社取締役会による監督強化

①当社品質保証体制の強化

②品質監査の強化

③グループ全体での品質保証体制の強化と整備

④グループ子会社間の協力と相互牽制の体制整備※④については③と統合

⑤品質保証機能への経営資源投下

3. 内部統制機能の強化

(1) 取締役会の監督のもとでの、実効的な内部統制システム構築・運用

(2) 企業風土の改革

(3) 情報の報告・連携の強化

(4) コンプライアンス強化活動の推進

(5) 内部監査部門の強化

(6) 内部通報制度改革

(7) 外部リソースの活用

再発防止策概要 〈不適切行為の是正状況〉

- 特別調査委員会の調査によって報告された不適切行為214件につきましては、213件の是正が完了いたしました。

不適切行為	214件
是正完了	213件
是正中	1件

※是正中1件は、会社報告書（2023年3月29日公表）〔表1〕の
#126「JISに準拠しない成分分析」について、購入材料の運用
ルールの見直しを進めております。

再発防止策概要 〈顧客説明〉

- 安全性につきましては、自社検査や自社評価により当社として全ての不適切行為事案で影響がなかったと判断しておりますが、最終的にお客様に説明のうえ、ご判断いただくよう進めております。

説明状況	対象	説明済	(うち) ご了承済
お客様数 (延べ会社数)	4,106社	4,106社	4,060社 (99%)

(2023年12月1日付)

- お客様への説明を引き続き真摯に対応してまいります。

再発防止策概要 〈経営改革の推進 1/3〉

再発防止策概要の詳細につきましては、添付資料「再発防止の進捗（2023年12月版）」をご参照ください

【進捗状況凡例】

「完了」 対策が完了 **完了** ※2023年12月報告（第3回）にて完了したもの

完了 ※前回報告にて完了したもの

「実施中」 対策を開始し実施中

「準備中」 対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中

「検討中」 対策の方向性・内容等を検討中

【完了目標】 見直し・更新・訂正した項目をオレンジ色にて記載

【進捗状況】

【完了目標】

（１）グループ・ガバナンス体制の再構築 -グループ連携の強化-		
子会社のグルーピング	準備中	2025年3月
（２）当社とグループ会社の関係再構築		
グループ間連携強化によるシナジーの創出	完了	2023年8月
（３）グループでの経営課題・リスクへの対処		
グループ横断的なリスクマネジメントの取組み強化	実施中	2024年3月
（４）営業・開発・製造・品質保証・その他部門による横断的な対応		
実現可能性を科学的・合理的に検証・判断でき、営業・開発・製造・品質保証が合意できるルール・体制づくり（新規受注時・4M変更時の対応強化）	完了	2022年4月
営業・開発・製造・品質保証部門間での組織横断的対応（上市後の対応強化）	実施中	2023年12月

再発防止策概要 〈経営改革の推進 2/3〉

(5) 品質保証体制の再構築	【進捗状況】	【完了目標】
① 当社品質保証体制の強化（品質保証統括室の独立性・権限の強化） 室長の専任役員化 室長サポート体制整備	完了 完了	2023年3月 2023年5月
② 品質監査の強化 品質監査の体制・ルールの整備 定期監査 フォローアップ監査 JIS監査	完了 実施中 完了 実施中	2023年4月 2024年1月 2023年8月 2024年2月
③ グループ全体での品質保証体制の強化と整備 独立性と権限の強化 体制・ルールの整備 構成員の人事評価見直し グループ各社・事業所のグループ化 情報の共有化 機構改革	完了 実施中 検討中 完了 完了 完了	2023年10月 2023年12月 2024年3月 2023年6月 2023年6月 2023年3月
⑤ 品質保証機能への経営資源投下 適正人員の把握の指導・支援 人員補充・育成計画策定、実行の指導・支援 検査プロセスの点検と整備 検査機器の自動化推進	実施中 準備中 検討中 実施中	2024年3月 2024年3月 2024年3月 2025年3月

再発防止策概要 〈経営改革の推進 3/3〉

【進捗状況】

【完了目標】

（６） 不断の検証

再発防止策の検証

当社社長直轄の「改革推進室」を設置、活動開始
進捗管理および効果検証、進捗状況の公表

完了
実施中

2023年4月
2026年3月

（７） 当社取締役会による監督強化

計画的な後継者育成・登用
取締役会運営面での改善

実施中
実施中

2024年6月
2024年6月

再発防止策概要 〈内部統制機能の強化 1/3〉

【進捗状況】

【完了目標】

（１）取締役会の監督のもとでの、実効的な内部統制システム構築・運用

実効的な内部統制システム構築・運用「内部統制システム整備の基本方針」改定
取締役会による監督

完了

2023年4月

完了

2023年11月

（２）企業風土の改革

①経営方針等の見直し・再定義
「グループ経営方針」改定
「行動理念」策定
「行動規範（グループ・コンプライアンスコード）」改定

完了
完了
完了

2022年5月

2023年4月

2023年4月

②新しい企業理念が役職員へ浸透、定着するための取組み
経営者-従業員の対話（拠点長会議・職場行脚）
浸透、定着のモニタリング（匿名従業員サーベイ3回目以降）

実施中
準備中

2026年3月

2024年10月

③忌憚なく声を上げられる風土づくり
経営者-従業員の対話（品質行脚）
経営者-従業員の対話（拠点長会議・職場行脚）

完了
実施中

2022年7月

2026年3月

④企業風土改革のモニタリング
匿名従業員サーベイ（3回目以降）

準備中

2024年10月

再発防止策概要 〈内部統制機能の強化 2/3〉

【進捗状況】

【完了目標】

（３）情報の報告・連携の強化

①声を上げる会議（拠点長会議）	実施中	2026年3月
②社長と従業員の対話（職場行脚）	実施中	2026年3月
③コンプライアンス・ミーティングの活性化	準備中	2025年9月
④レポートラインの明確化、実効性向上	実施中	2024年3月
⑤速報システムの見直し	実施中	2024年3月
⑥管理職への研修強化 学習管理システム導入等、e-ラーニング開始	準備中	2024年1月

（４）コンプライアンス強化活動の推進

①調査報告書公表の日を「品質の日」とする	準備中	2024年3月
③コンプライアンス教育の強化 適用法令違反「重点対策リスク」指定 新/改定法令等情報モニタリングと展開の体制 グループ子会社の法令等遵守管理体制 品質コンプライアンス教育・講演会 品質コンプライアンス教育・23年度講演会	完了 完了 完了 完了 準備中	2023年11月 2023年9月 2023年9月 2022年12月 2024年3月

（５）内部監査部門の強化

第3ラインによる第1・第2ラインの監査 監査結果の取締役会・監査役会報告	実施中 完了	2026年3月 2023年11月
---	-----------	---------------------

再発防止策概要 〈内部統制機能の強化 3/3〉

(6) 内部通報制度改革		
通報者保護等の強化 内部通報制度改定 内部通報制度専用情報管理システム導入 内部通報制度の周知、啓発 アクセシビリティ向上	完了 完了 完了 完了	2022年6月 2022年4月 2022年6月 2023年5月
(7) 外部リソースの活用		
専門人材の登用 外部サービスの利用	完了 完了	2023年9月 2023年6月

忌憚なく声を上げられる風土づくり（継続中）

□ 拠点長会議の実施

実施者	社長・取締役		
対象	拠点長（※）		
目的	・ 忌憚なく声を上げられる風土づくり（直接声を上げる場） ・ 経営者と拠点長の情報・意見交換 ・ 拠点長からの現場の現況報告 ・ 拠点長による職場への伝達（拠点長400名×20名/職場＝8000名） ・ 拠点長間の繋がり活性化		
計画	200名/回 × 2回/月		
実施状況	11月	参加者	343名
	10月	参加者	344名
	9月	参加者	366名
	4月～8月	参加者	1,295名
	延べ		2,348名



拠点長会議



グループディスカッション

□ 職場行脚の実施

実施者	社長・取締役		
対象	従業員（拠点長除く）		
目的	・ 忌憚なく声を上げられる風土づくり（直接声を聴く場） ・ 経営者と従業員の直接対話 ・ 経営者の意思、熱意の伝達 ・ 従業員、職場実態への理解深耕 ・ 従業員間の繋がり活性化		
計画	20名/回 × 400回＝8000 名		
実施状況	11月	3回	参加者 30名
	10月	6回	参加者 118名
	9月	2回	参加者 20名
	5月～8月	43回	参加者 785名
	計	54回	参加者 953名

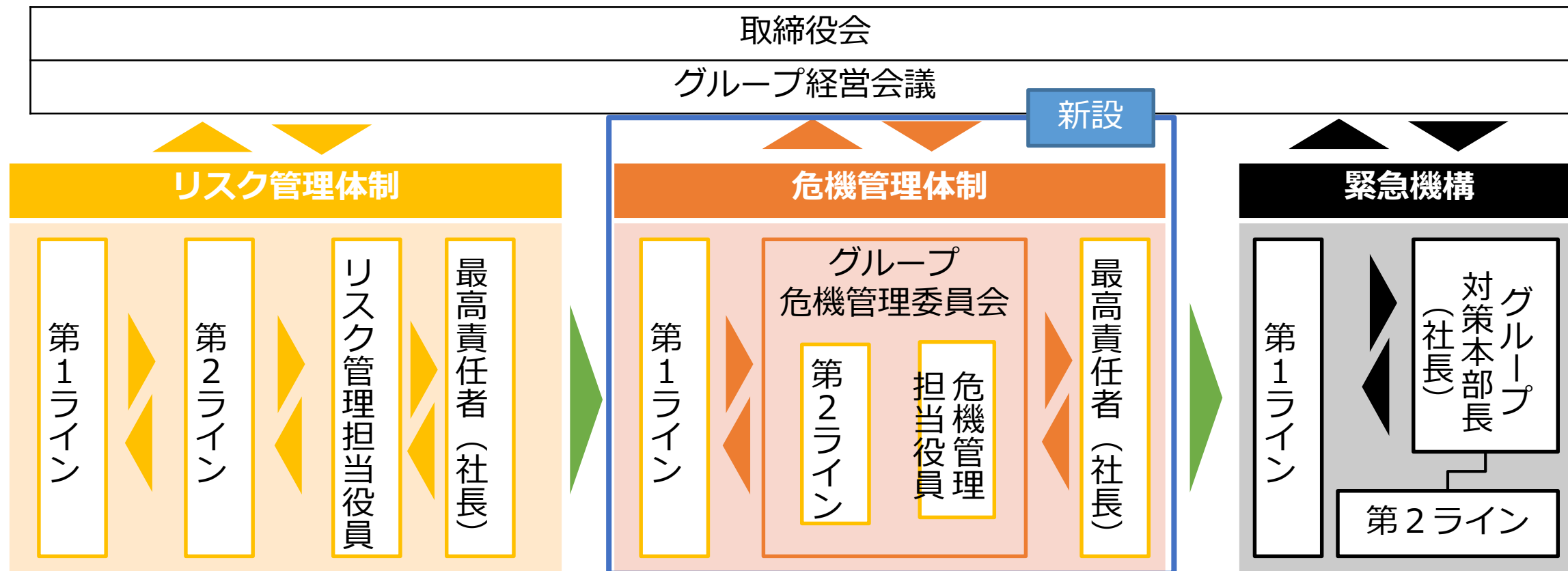
※工場長、支店長、営業所長のほか、従業員20名以上の拠点については20名ごとに1名の代表者

品質保証体制の再構築

- 監査基準を明確化し、定期監査を開始
- JIS認証取得に向けた社内JIS監査を計画
- 各社・部門において独立性ある体制への見直しが完了
- 各社・部門における品質委員（経営層）および実務担当者へ月次での情報共有を開始
- 品質保証機能への経営資源投下のため、適正人員の把握、人員補充の方向性を確認
- 製品安全・品質保証統括室内の機能を監査と改善推進の2グループに分け、運用開始

グループにおけるリスクおよび危機管理体制見直し

- リスク管理担当役員および第1ラインのリスク管理責任者を規定化
- リスクが顕在化した場合、リスク管理から連続的に危機に対応をする体制を整備（危機管理担当役員、グループ危機管理委員会を新設）



取締役会のガバナンス改革に向けた取組み

- 2024年株主総会後のガバナンス体制刷新に向けて、まずは指名・報酬委員会における課題共有と議論を開始

取締役会運営の改善

- 特別調査委員会等の指摘を踏まえての、取締役会資料の作成の考え方を社内に提示

法令遵守支援・管理

- 第1ラインの法令遵守を確実にするために、日軽金HDが支援することを明確化

- 再発防止の取組みの進捗状況につきましては、当社ホームページを通じて今後も継続的に公表させていただきます。
- 再発防止を着実に実施し、ステークホルダーの皆様の信頼回復にグループを挙げて取り組んでまいります。

【表2】再発防止の進捗(2023 年 12 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

進捗が「検討中」「準備中」の項目は網掛け

検討中

準備中

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 12 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 9 月）	取組み/結果の概要（2023 年 12 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
1.調査結果および再発防止の報告・共有 ¹					
（１）従業員説明					
● 調査報告書をグループ内で共有する	・品質問題の説明（職場行脚）計 208 回 2938 名		改革推進室	完了	2023/1
	・調査報告書、ニュースリリースのイントラ掲載		企画統括室	完了	2023/3
	・社長から従業員への報告（オンライン）		企画統括室	完了	2023/3
	・社長から従業員への報告（職場行脚 ² ） 5～8 月 43 回実施し 785 名へ報告	・9～11 月 11 回実施し 168 名へ報告（累計 54 回 953 名）	改革推進室	実施中	2026/3
	・社長から拠点長 ³ への報告（拠点長会議 ⁴ （対面式）） 4 月計 3 回で 365 名へ報告		改革推進室	完了	2023/4
	・社長からグループ各社社長への報告（グループ経営連絡会（対面式））		企画統括室	完了	2023/5
● グループ内から意見等を集約、共有する	・従業員からの質問・意見等を聴収（職場行脚） ・すべての質問、意見を掲示板で共有		改革推進室	完了	2023/7▶2023/8
	・拠点長からの質問・意見等を聴収（拠点長会議） ・すべての質問、意見を掲示板で共有		改革推進室	完了	2023/7▶2023/8
（２）顧客説明					
● 自部門の範囲	・グループ各社・部門が顧客への謝罪と説明を実施 ・説明状況：対象 4,106 社、ご説明済 4,106 社（100%）、うちご了承済 4,045 社（99%）（9 月 15 日現在）	・説明状況：対象 4,106 社、ご説明済 4,106 社（100%）、うちご了承済 4,060 社（99%）（12 月 1 日現在）	各社・部門	実施中	－
	・当社にて、顧客よりいただいたご質問・ご意見の集約と進捗管理 ・お問い合わせ 459 件、対応完了 434 件：94%（9 月 11 日現在）	・お問い合わせ 463 件、対応完了 452 件：98%（12 月 11 日現在）	企画統括室	実施中	－
● グループの範囲	・グループ各社と品質保証統括室が共同で顧客への謝罪と説明を実施		各社・部門	実施中	－
（３）責任の所在					
● グループ各社役員処分（元役員を含む）	・グループの処分方針・基準をベースに、各社就業規則に則して機関決定し、処分を実施		各社・部門 CSR・監査統括室	完了	2023/5

¹再発防止を進めるうえで前提となる、従業員やお客様に現状をご理解いただくこと、不適切行為に関わった役職員の処分、特別調査委員会の調査対象外となった会社・事業所の調査などの取組みについて記載しました。

²当社社長または当社取締役がグループ各社の職場を訪問し、当該職場の従業員と行う対話会のこと。1 回の対話会で従業員約 20 名が参加。

³工場長、支店長、営業所長などのほか、従業員規模が 20 名以上の拠点においては従業員 20 名ごとに 1 名程度の代表者。

⁴当社が主催し、グループ各社・部門の拠点長が一堂に会して行う会議。当社からの報告、質疑応答、拠点長との意見交換、拠点長間の討議などを行なう。

【表2】再発防止の進捗(2023 年 12 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

進捗が「検討中」「準備中」の項目は網掛け

検討中

準備中

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 12 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 9 月）	取組み/結果の概要（2023 年 12 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
（４）未調査事業所の調査					
・ 外部専門家の起用	・調査のため外部専門家を起用 ・外部専門家と業務委託契約締結		品質保証統括室	完了	2023/6
・ 調査事業所決定	・集計結果および外部専門家の助言等に基づいて調査事業所を決定 アメリカ 1 社、メキシコ 1 社、タイ 3 社 6 事業所、日本 1 社 2 事業所	・中国 3 社 3 事業所の調査を決定	品質保証統括室	完了	2023/9
・ 従業員アンケート ⁵ 実施	・実施対象者（全役職員）に沿ってアンケート設計	・中国 3 社 3 事業所でのアンケート準備に着手	品質保証統括室	完了	2023/7
	・外部専門家と共同でアンケート実施 1098 名（6 社 10 事業所）を対象に実施し、1041 名が回答 （回答率 95%）		品質保証統括室	完了	2023/8
・ 現地調査	・外部専門家および当社が現地往査にて調査を実施 ・現地調査計画を策定、調査開始	・中国 3 社 3 事業所の現地調査準備に着手	品質保証統括室	実施中	2024/2
	・外部専門家によるアンケート結果集計 ・アンケート調査結果に基づいて現地調査		品質保証統括室	完了	2023/9
・ 調査報告	・調査結果報告（内部・外部）	・日本 1 社 2 事業所、アメリカ・メキシコ 2 社 2 事業所で不適切行為 は認められなかった（中間報告）	品質保証統括室	実施中	2024/3
・ 是正	・不適切行為が判明次第、是正と顧客説明実施	・日本 1 社 2 事業所、アメリカ・メキシコ 2 社 2 事業所で検出された仕 様・ルールと異なる事案（不適合事案）について是正	品質保証統括室	準備中	2024/3
・ 再発防止	・再発防止策の策定、実施	・日本 1 社 2 事業所、アメリカ・メキシコ 2 社 2 事業所で検出された仕 様・ルールと異なる事案（不適合事案）について再発防止を実施	品質保証統括室	準備中	2024/3
・ モニタリング	・再発防止策の定着状況を匿名従業員サーベイ ⁶ でモニタリング		CSR・監査統括室	準備中	2026/3
2．経営改革の推進					
（１）グループ・ガバナンス体制の再構築-グループ連携の強化					
・ 子会社のグルーピング	・子会社をグルーピングし監督責任を明確化することの検討		企画統括室	準備中	2025/3
	・自動車部品会社「日軽金 ALMO」設立 ・2023 年 10 月設立に向け準備中	・2023 年 10 月 1 日付「日軽金 ALMO」設立	企画統括室	完了	2023/10
	・メタル事業部門		企画統括室	完了	2023/4
・ 当社組織改組	・「日軽金事業グループ」の細分化		企画統括室	検討中	2024/3▶2024/7

⁵外部専門家が実施する対象事業所従業員向けの記名式アンケート調査のこと。

⁶外部専門家が実施するグループ全従業員向けの匿名アンケート調査のこと。

【表2】再発防止の進捗(2023 年 12 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

進捗が「検討中」「準備中」の項目は網掛け

検討中

準備中

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 12 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 9 月）	取組み/結果の概要（2023 年 12 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
● 各事業グループの機能強化	・グループ責任者への権限移譲		企画統括室	検討中	2024/3▶2024/7
	・事業グループ管理機能強化		企画統括室	検討中	2024/3▶2024/7
● 子会社の管理機能・能力の整備	・子会社組織を括ることによるガバナンス強化、効率的な組織運営の検討		企画統括室	検討中	2025/3
(2) 当社とグループ会社の関係再構築					
● グループ間連携強化によるシナジーの創出	・グループ各社拠点長間での交流促進（拠点長会議） ・7 月より「グループ討議」を実施（継続予定）		改革推進室	完了	2023/8
(3) グループでの経営課題・リスクへの対処					
● グループ横断的なリスクマネジメントの取組み強化	・各種の経営施策に付随するリスク（副作用）への認識強化し、リスク管理を行う	・リスク・危機管理の体制に経営施策や中計/予算管理の事務局（企画統括室）を加え、経営施策の副作用に注視していく体制を整備 ・管理強化のための運用を検討する	CSR・監査統括室	実施中	2024/3
	・法令違反リスクを「重点対策リスク」に指定し、グループ全体でリスク低減	・法令違反リスクを「重点対策リスク ⁷ 」に指定（グループリスク管理規則改定）	CSR・監査統括室	完了	2023/11
	・リスクへの対処について、計画的に進める（マイルストン、KPI の設定）	・新体制下でリスク管理の方法、リスク顕在化時の対応について検討を開始	CSR・監査統括室	実施中	2023/11▶2024/3
	・リスク顕在化（危機発生）時の体制・ルール整備	・体制・ルール整備が完了し、運用について検討を開始	企画統括室	実施中	2023/11▶2024/3
	・危機対応と訓練の実施	・体制・ルール整備が完了し、運用方法を整備後、緊急事態対応訓練を実施	企画統括室	実施中	2024/3▶2024/9
(4) 営業・開発・製造・品質保証・各部門による組織横断的な対応					
● 実現可能性を科学的・合理的に検証・判断でき、営業・開発・製造・品質保証が合意できるルール・体制づくり（新規受注時・4M 変更時の対応強化）	・新規性リスク評価プロセスの導入・運用		品質保証統括室	完了	2022/4
● 営業・開発・製造・品質保証部門間での組織横断対応（上市後の対応強化）	・生販会議等による受注可否や不適合管理の運用見直し	・実務担当者会議にて各社・部門の事例を共有予定	各社・部門	実施中	2023/9▶2023/12
	・事業責任者（＝品質保証・管理責任者）は、受注生産調整等に係るリスクを認識し、部門間連携のための役割を積極的に果たす ・新任の品質保証・管理責任者に対し、新規性リスクの説明会実施中（残 5 名）	・新任の品質保証・管理責任者に対し、新規性リスクの説明会実施中（残 1 名）	各社・部門	実施中	2023/7▶2023/12
(5) 品質保証体制の再構築					

⁷ リスクベースアプローチにもとづいて特に蓋然性が高いと評価したリスクで、グループとして当該リスクの主管部署を定め、総合的な管理を行う。（「グループリスク管理規則」による）

【表2】再発防止の進捗(2023 年 12 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

進捗が「検討中」「準備中」の項目は網掛け

検討中

準備中

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 12 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 9 月）	取組み/結果の概要（2023 年 12 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
①当社品質保証体制の強化					
品質保証統括室の独立性・権限の強化					
・ 室長の専任役員化	・ 室長の専任化による独立性の確保		品質保証統括室	完了	2023/3
・ 室長サポート体制整備	・ 外部アドバイザースタッフの登用		品質保証統括室	完了	2023/5
②品質監査の強化					
・ 品質監査の体制・ルール整備	・ 品質監査基準の見直し（監査内容、監査範囲等）		品質保証統括室	完了	2023/4
・ 定期監査	・ グループ各社に対する品質監査の実施 ・ 実施項目の検討中	・ 1 事業所実施（残 1 事業所）	品質保証統括室	実施中	2023/10▶2024/1
・ フォローアップ監査	・ 不適切行為に対する是正状況の確認 ・ 再発防止状況の確認		品質保証統括室	完了	2023/6▶2023/8
・ JIS 監査	・ JIS 認証に係わる事業所に対する品質監査の実施 ・ 4 事業所実施し、指摘事項はなし	・ 10～12 月は実施なし（残 2 事業所）	品質保証統括室	実施中	2024/2
③グループ全体での品質保証体制の強化と整備					
・ 独立性と権限の強化	・ 品質保証部門責任者の専任化 ・ 独立化に向けて組織体制見直し中（残 1 事業所）	・ 組織体制見直し完了	各社・部門	完了	2023/6▶2023/10
	・ 品質保証部門責任者の権限強化（出荷停止権限付与、当社規則改定）		各社・部門	完了	2023/4
	・ 品質保証部門の独立性強化（各社社長・事業所長直轄へ） ・ 独立化に向けて組織体制見直し中（残 1 事業所）	・ 組織体制見直し完了	各社・部門	完了	2023/6▶2023/10
・ 体制・ルール整備	・ 現状体制・ルールの調査		各社・部門	完了	2023/4
	・ 体制・ルール整備 ・ 新規性リスク評価導入に向けた規則の見直し（残 7 事業所）	・ 新規性リスク評価導入に向けた規則の見直し（残 5 事業所）	各社・部門	実施中	2023/12
・ 構成員の人事評価見直し	・ 独立性・権限を維持できる評価方法への見直し		品質保証統括室	検討中	2024/3
・ グループ各社・事業所のグループ化	・ 最適グループの調査・検討 ・ 品質監査などで運用する取扱い製品や製造方法によるグループ化		品質保証統括室 各社・部門	完了	2023/6
	・ 事業所の困りごと、相談ごとへの必要な支援実施 ・ 子会社のクレーム低減活動など事業部への支援を実施中		品質保証統括室	完了	2023/6
・ 情報の共有化	・ 「重大品質問題」を含む重要情報を社外取締役へ随時報告 ・ 社外取締役を報告ルートに追加		品質保証統括室	完了	2023/6
	・ 事業所品質保証部門と品質保証統括室の連携強化（月報） ・ 月報の運用方法について見直し中	・ 月報の運用開始	品質保証統括室	完了	2023/9
・ 機構改革	・ 「グループ品質委員会」機構改革		品質保証統括室	完了	2023/3
	・ 「品質保証実務担当者会議」設置		品質保証統括室	完了	2023/3

【表2】再発防止の進捗(2023 年 12 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

進捗が「検討中」「準備中」の項目は網掛け

検討中

準備中

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 12 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 9 月）	取組み/結果の概要（2023 年 12 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
⑤ 品質保証機能への経営資源投下					
・適正人員の把握の指導・支援	・品質保証部門の適正要員の検証と配置 ・現状把握中	・現状把握完了し、運用案作成中	品質保証統括室	実施中	2024/3
・人員補充・育成計画策定、実行の指導・支援	・品質保証部門の人材育成・補充計画策定・実施 ・現状把握中		品質保証統括室	準備中	2024/3
	・品質教育（JIS、ISO9001 等）の実施 ・コンプライアンス及び QFD 教育の実施	・QFD ⁸ 教育の実施	各社・部門	実施中	2024/3
・検査プロセスの点検と整備	グループ各社の試験・検査プロセスと適合性確認 ・検査プロセスの課題の整理中		品質保証統括室	検討中	2024/3
・検査機器の自動化推進	・事業所の試験・検査プロセス自動化（検査データ処理含む） ・事業所の試験・検査設備の自動化推進の支援中（例：試験データを自動伝送するシステム構築）		品質保証統括室	実施中	2025/3
（6）不断の検証					
・再発防止策の検証	・当社社長直轄の「改革推進室」を設置、活動開始		改革推進室	完了	2023/4
	・進捗管理および効果検証	・進捗管理および効果検証	改革推進室	実施中	2026/3
	・進捗状況の公表（2023 年 9 月）	・進捗状況の公表（2023 年 12 月）	改革推進室	実施中	2026/3
（7）当社取締役会による監督強化					
・計画的な後継者育成・登用	・スキル・マトリックス、育成計画のアップデート	・ガバナンス強化の観点でサクセッションプラン ⁹ の明文化に着手し、まずは当社社長のサクセッションプランから開始	社長	実施中	2024/3 ▶ 2024/6
・取締役会運営面での改善	・情報提供のタイミング、質・量の改善	・特別調査委員会やガバナンス専門の弁護士による指摘なども踏まえ取締役会における議論のあり方を明文化、それに必要な資料作成のポイント・送付タイミング等をルール化	CSR・監査統括室	実施中	2024/3 ▶ 2024/6
	・内部統制報告の内容、情報量、頻度等の最適化	・F23 上半期報告内容を見直し ・取締役会からの意見を踏まえ更に改善	CSR・監査統括室	実施中	2023/11 ▶ 2024/6
3．内部統制機能の強化					
（1）取締役会の監督のもとでの、実効的な内部統制システム構築・運用					
・実効的な内部統制システム構築・運用	・「内部統制システム整備の基本方針」見直し		CSR・監査統括室	完了	2023/4

⁸ Quality Function Deployment の略。品質機能展開。顧客の要求を製品に関する技術的な特性、仕様につなげるための品質管理の手法。

⁹ 人材育成と事業継続の観点から、社長をはじめとする経営幹部の後継者集団を特定し、計画的に育成すること。

【表2】再発防止の進捗(2023 年 12 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

進捗が「検討中」「準備中」の項目は網掛け

検討中

準備中

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 12 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 9 月）	取組み/結果の概要（2023 年 12 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
	・コンプライアンス体制 グループ行動規範(グループコンプライアンスコード)、コンプライアンス推進計画、コンプライアンス・ミーティング、グループホットラインの見直しが完了	・グループ各社・部門の F23 コンプライアンス推進計画の進捗報告について精査中	CSR・監査統括室	実施中	2024/4
	・リスク管理体制 グループ横断・組織的な「リスク管理体制」の再整備に向け検討中 「危機管理体制」の再整備に向け検討中	・グループリスク管理体制の見直し（グループリスク管理規則改定） ・グループ危機管理体制の整備（グループ危機管理規則制定） ・リスク管理、危機管理、緊急機構等の（再）整備	企画統括室 CSR・監査統括室	実施中	2023/11▶2024/3
	・財務報告に係る内部統制システム 「IT 統制の強化」：すべての IT システムの統制を強化 「ワンオペ撲滅」：一人作業をなくす取組みを開始	・重要な拠点の業務システムの全般統制有効化（整備と評価）を実施中 ・小規模会社を対象にしたワンオペの調査および解消に向けた取組みを実施中	CSR・監査統括室	実施中	2024/3
	・情報保存管理体制		企画統括室 CSR・監査統括室	準備中	2026/3
	・効率的職務執行体制		企画統括室	準備中	2026/3
	・その他のグループ内部統制システム		企画統括室 CSR・監査統括室	準備中	2026/3
・取締役会による監督	・内部統制報告の内容、情報量、頻度等の最適化	・F23 上半期報告内容を見直し ・取締役会からの意見を踏まえ更に改善	企画統括室 CSR・監査統括室	完了	2023/11
（2）企業風土の改革					
①経営方針等の見直し・再定義					
・「グループ経営方針」改定	・グループ経営方針の改定		企画統括室	完了	2022/5
・「行動理念」策定	・グループ各社の中堅社員による「行動理念策定プロジェクト」実行 ¹⁰ ・グループ行動理念策定		企画統括室 新・行動理念策定プロジェクトチーム ¹¹	完了	2023/4
・「行動規範（グループコンプライアンスコード）」改定	・関係者による改定案審議 ・グループコンプライアンスコード改定		CSR・監査統括室	完了	2023/4
②新しい企業理念が役職員へ浸透、定着するための取組み					
・経営者-従業員の対話	・「品質問題」をテーマに職場行脚開催計 208 回 2938 名(2022/7-2023/1)		品質保証統括室	完了	2023/1

¹⁰新・行動理念は、【“全社員参加型”による“日軽金グループらしさの体験”をベースに策定する】というコンセプトのもと、グループ社員から投稿された“日軽金グループらしさの体験”（募集期間：2022 年 10 月 31 日～2022 年 11 月 13 日、投稿総数：239 件）およびプロジェクトメンバーの体験談をもとに、日軽金グループで働くうえで大切にしたい価値観、行動基準を成文化しています。

¹¹2022 年 5 月のグループ経営方針の改定に伴い、新たにグループ行動理念を策定するために 2022 年 10 月に結成した「新・行動理念策定プロジェクトチーム」のこと。メンバーは、グループ 16 社（日本軽金属、日軽物流、日軽パネルシステム、東陽理化学研究所、日軽産業、日軽エムシーアルミ、日軽松尾、日軽エンジニアリング、日本電極、日軽情報システム、日本フルーフ、エヌ・ティー・シー、日軽蒲原、日軽金アクト、日軽新潟、理研軽金属工業）36 名が集合。2022 年 11 月から 2023 年 4 月まで活動しました。

【表2】再発防止の進捗(2023 年 12 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

進捗が「検討中」「準備中」の項目は網掛け

検討中

準備中

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 12 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 9 月）	取組み/結果の概要（2023 年 12 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
	「品質問題調査結果と再発防止」をテーマに拠点長会議開催 365 名参加		改革推進室	完了	2023/4
	・「新しい経営方針、行動理念、グループコンプライアンスコード」をテーマに拠点長会議開催 324 名参加		改革推進室	完了	2023/5
	・「品質問題調査結果と再発防止」をテーマに職場行脚開催 2023 年 5～8 月に 43 回 785 名と職場で対話	・2023 年 9 月～11 月に 11 回 168 名と職場で対話（累計 54 回 953 名）	改革推進室	実施中	2026/3
・ハンドブック ¹² 配付	・ハンドブックを全従業員へ配付（日本語版）		企画統括室	完了	2023/6
	・ハンドブック翻訳版を配付（英語、中国語、フランス語、ヒンディー語、ベトナム語、タイ語、スペイン語、ポルトガル語） ・配布完了（8 言語計 4339 部）		企画統括室	完了	2023/7
・反復学習	・会議冒頭での輪読、読合せ グループ経営会議ほか、会議冒頭で輪読、読合せ	・輪読、読み合わせを各会議、職場で継続実施中	各社・部門	実施中	2024/3
	・e ラーニングによる学習	・2023 年 12 月開講に向け準備中 ・日本軽金属㈱からスタートし、その後グループ会社へ展開を予定	当社全部門	準備中	2023/10▶2024/1
	・キャンペーン実施	・コンプライアンス・ミーティング × 拠点長会議で振り返り、行動変容の状況を確認、再学習	改革推進室	準備中	2024/3
・浸透、定着のモニタリング	・第 3 回（2024 年 8 月予定）の匿名従業員サーベイから理念等の浸透度に係る項目を追加		CSR・監査統括室	準備中	2024/10
③忌憚なく声を上げられる風土づくり					
・経営者-従業員の対話	・品質行脚計 208 回 2938 名(2022/7-2023/1)		品証保証統括室	完了	2022/7
	・拠点長会議 2023 年 4～8 月 4 回計 1295 名参加	・2023 年 9 月～11 月 3 回計 1053 名参加（累計で 7 回延べ 2348 名参加）	改革推進室	実施中	2026/3
	・職場行脚 2023 年 5～8 月 43 回実施し 785 名参加	・2023 年 9 月 11 月 11 回実施し 168 名（累計で 54 回 953 名）	改革推進室	実施中	2026/3
・全従業員参加型「コンプライアンス・ミーティング」および「コンプライアンス推進計画」への反映	⑩コンプライアンス推進計画▶⑩（例）ルールと実態の乖離を解消 ▶⑩匿名従業員サーベイ▶⑩コンプライアンス推進計画修正 23 夏季コンプライアンスミーティング（6～8 月）は、「自社・部門のコンプライアンス推進計画とその進捗の共有」をテーマに実施	・23 夏季コンプライアンスミーティングを踏まえて、グループ各社・部門の F23 コンプライアンス推進計画の進捗報告について精査中	CSR・監査統括室	実施中	2026/3
④企業風土改革のモニタリング					

¹²グループ経営方針、グループ行動理念、グループコンプライアンスコード等を収録した携行用小冊子。

【表2】再発防止の進捗(2023 年 12 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

進捗が「検討中」「準備中」の項目は網掛け

検討中

準備中

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 12 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 9 月）			取組み/結果の概要（2023 年 12 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
・ 匿名従業員サーベイ	回答率	リーダーの姿勢 ¹³	非倫理的行為を誘発する環境 ¹⁴		CSR・監査統括室		
第 1 回 2021/8	91%	スコア ¹⁵ 65	スコア 48			完了	2021/8
第 2 回 2022/10	90%	スコア 66	スコア 50			完了	2022/10
・ 第 3 回以降	・サーベイの実効性向上と効果的活用					準備中	2024/10
・ コンプライアンス・ミーティングのモニター				・コンプライアンス・ミーティングのモニターとレビューを実施	CSR・監査統括室	準備中	2024/3
（３）情報の報告・連携の強化							
①「声を上げる会議」	・拠点長会議 2023 年 4～8 月 4 回 1295 名が参加			・2023 年 9 月～11 月 3 回計 1053 名参加（累計で 7 回延べ 2348 名参加）	改革推進室	実施中	2026/3
②社長と従業員の対話（職場行脚）	・職場行脚 2023 年 5～8 月 43 回 785 名と職場で対話			・2023 年 9 月 11 月 11 回実施し 168 名（累計で 54 回 953 名）	改革推進室	実施中	2026/3
③コンプライアンス・ミーティングの活性化	・ミーティング・ツールの充実				CSR・監査統括室	完了	2023/6
	・ミーティング参観の拡大 ・冬季ミーティングでの強化・拡大に向け準備中			・コンプライアンス・ミーティング × 拠点長会議で振り返り、行動変容の状況を確認、再学習	各社・部門	実施中	2023/8▶2024/2
	・他職場間の意見交換（クロス・コンプライアンス・ミーティング） ・冬季ミーティングでの実施に向け準備中				CSR・監査統括室	準備中	2023/12▶2025/9
④レポートラインの明確化、実効性向上	・社内規程制定・改定による明確化、不断の見直し ・「リスク管理体制」の再整備の中で実施			・グループリスク管理規則改定、グループ危機管理規則制定 ・情報共有等の基準について協議中	CSR・監査統括室	実施中	2023/11▶2024/3
⑤速報システムの見直し	・分かる範囲での初期報告、担当者発信推奨、誤発信免責 ・「リスク管理体制」の再整備の中で実施			・グループリスク管理規則改定、グループ危機管理規則制定 ・情報共有等の基準について協議中	CSR・監査統括室	実施中	2023/11▶2024/3
	・速報システムの見直し ・「リスク管理体制」の再整備の中で実施			・速報基準の見直し	CSR・監査統括室	実施中	2023/11▶2024/3
⑥管理職への研修強化	・学習管理システム導入 ・10 月開講に向けて準備中			・2023 年 12 月導入に向けて準備中	企画統括室	実施中	2023/10▶2023/12
	・e ラーニング開始 ・10 月開講に向けて準備中			・2024 年 1 月開講に向けて準備中	当社全部門	準備中	2023/10▶2024/1
⑦危機管理対応の体制強化 ➡ 2. （３）「グループでの経営課題・リスクへの対処」へ統合							
（４）コンプライアンス強化活動の推進							

¹³質問文「日軽金ホールディングスの社長は、業績よりもコンプライアンスが優先されることを役員や従業員等に対して本気で要求していると思いますか。」に対して、回答選択肢は「全くそう思わない」「そう思わない」「どちらともいえない」「そう思う」「まさにそう思う」の 5 択となっています。

¹⁴非倫理的行為を誘発する環境に関する 11 の質問のうち、質問文「規則やマニュアルと異なる実態が存在していると思いますか。」に対して、回答選択肢は「全くそう思わない」「そう思わない」「どちらともいえない」「そう思う」「まさにそう思う」の 5 択となっています。

¹⁵質問ごとに、選択肢の加重平均スコアを算出したもの（100 点満点）。

【表2】再発防止の進捗(2023 年 12 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

進捗が「検討中」「準備中」の項目は網掛け

検討中

準備中

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 12 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 9 月）	取組み/結果の概要（2023 年 12 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
①調査報告書公表の日を「品質の日」とする	・品質の重要性を再認識する取組み	・グループおよび各社・部門単位で再認識・学習のためのイベントを準備中	改革推進室	準備中	2024/3
②JIS 遵守体制の強化 → 2.（5）「品質保証体制の再構築」へ統合					
③コンプライアンス教育の強化					
・「重点対策リスク」指定	・適用法令違反を「重点対策リスク」に指定し、リスク管理 ・関連規則改定の準備中	・法令違反リスクを「重点対策リスク」に指定（グループリスク管理規則改定）	CSR・監査統括室	完了	2023/11
・新/改定法令等情報モニタリングと展開の体制	・適用法令等改正情報収集、共有、対応支援 ・適用法令を収集一元化、併せて、対応に課題を抱える部門・法令を特定 ・外部サービスを活用しつつ情報収集・展開の体制整備・強化を順次実施	・2024 年 1 月運用スタートに向けて準備中	CSR・監査統括室	完了	2023/9
	・法令遵守について行動規範（グループコンプライアンスコード）で再定義		CSR・監査統括室	完了	2023/4
・グループ子会社の法令等遵守管理体制	・適用法令等遵守状況の点検 ・各社適用法令を洗い出し・一元化、管理に課題がある分野を特定 ・外部サービスを活用しつつ管理体制の整備・強化を順次実施	・2024 年 1 月運用スタートに向けて準備中	CSR・監査統括室	完了	2023/9
	・経営者に対する法令遵守再教育 ・当社グループ役員に対する社内研修に有識者を招き、善管注意義務ほか経営者の責任について再確認する機会を提供（毎年継続）	・当社グループ会社の役員が一堂に会する研修にて、ガバナンス専門の弁護士より「経営者に求められる法令遵守-取締役の義務を尽くすための判断プロセス」をテーマに講義（2023 年 10 月）	CSR・監査統括室	完了	2023/9
	・従業員に対する法令遵守教育 ・当社グループ新任管理職に対する社内研修において、品質問題から得られた教訓を再確認する機会を提供（毎年継続）	・当社グループ管理職研修にて特別調査委員会による指摘も踏まえて「データ改ざん・ねつ造の法的責任」をテーマに講義（2023 年 10 月）	CSR・監査統括室	完了	2023/9
・品質コンプライアンス教育	・コンプライアンス講演会 ①「行動科学の視点から倫理問題を考える」3 回計 1113 名参加		品質保証統括室 CSR・監査統括室	完了	2021/12
	②「コミュニケーション不全是不祥事につながる」2 回計 1680 名参加		品質保証統括室 CSR・監査統括室	完了	2022/12
	③2023 年度講演会	・23 年度講演会は「品質の日」に合わせて計画中	品質保証統括室 CSR・監査統括室	準備中	2023/12 ▶ 2024/3
（5）内部監査部門の強化					
・第 3 ラインによる第 1・第 2 ラインの監査	・第 2 ラインによる第 1 ラインの監査（品質監査）に監査室（第 3 ライン）が立会い ・第 2 ライン（品質・環境）監査に同行し、監査体制を監査	・第 2 ラインの監査に第 3 ラインとして継続的に立ち合い ・監査の体制を確認	CSR・監査統括室	実施中	2026/3
・監査結果の取締役会・監査役会報告	・最適方法、ルート等調査中 ・半期に一度、内部統制の状況報告の一環として監査の状況を報告	・11 月取締役会へ報告	CSR・監査統括室	完了	2023/9 ▶ 2023/11

【表2】再発防止の進捗(2023 年 12 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

進捗が「検討中」「準備中」の項目は網掛け 検討中 準備中

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 12 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 9 月）	取組み/結果の概要（2023 年 12 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
（6）内部通報制度改革					
・ 通報者保護等の強化	・内部通報制度改定		CSR・監査統括室	完了	2022/6
	・内部通報制度専用情報管理システム導入		CSR・監査統括室	完了	2022/4
・ 内部通報制度の周知、啓発	・啓発資料作成、配信		CSR・監査統括室	完了	2022/6
・ アクセシビリティ向上	・内部通報制度および運用状況の公開情報拡大		CSR・監査統括室	完了	2023/3
	・従事者に技術者配置		CSR・監査統括室	完了	2023/5
	・社長・経営者からの呼びかけ（拠点長会議、職場行脚） ・各回で呼びかけを実施した結果、アクセス件数増	・2023 年上期のアクセス件数は前年同期比 84%増	CSR・監査統括室	実施中	2026/3
	・リニエンシー制度の PR ・夏季コンプライアンス・ミーティングで周知		CSR・監査統括室	完了	2023/6▶2023/8
（7）外部リソースの活用					
・ 専門人材の登用	・中途採用、グループ内登用 ・品質アドバイザーを登用		当社全部門	完了	2023/9
・ 外部サービスの利用	・未調査事業所調査にコンサルタントを起用 コンサルタントと共同で品質調査に着手		品質保証統括室	完了	2023/6